

かりぷ・あつべつ通信

かりぷ医務室を去るにあたって

2022年

3月17日(木)

発行責任者

施設長 柏原伸広

特養かりぷ・あつべつ医務室 仲 紘嗣

特養かりぷの入居者さん・ご家族の皆さん
そして職員の皆さんへ

医務室担当の仲は、本年4月1日をもって退職致します。皆さんの支援があって11年10ヵ月の在職期間を全うする事ができました。感謝いたします。幸い勤医協勤務中の、中佐藤利一（なかさとうとしかず）先生が後を引き継いで下さることになり安心しております。



かりぷの思い出は沢山あります。入居者さんの健康を守る事とは別に医務室の大きな役割には、日本の高齢化社会の変化に伴い、高齢者の医療はどうあるべきか？という教科書には書かれていない課題を明らかにすることもありました。力不足で十分な説明はできておりませんが、全ての入居者さん・ご家族の皆さんに届くようにと思い、暗中模索しながらではありますが、その趣旨を拙著『自分らしく生き、そして逝く』（2019年秋出版）に掲載いたしました。これまで、入居者さんやご家族の方に機会の都度お渡ししてきましたが、新型コロナ禍により中断せざるを得なくなりました。今後は、ご希望の方に無料でお渡ししますので読んでいただければ幸いです。※後述

2020年2月から始まった北海道の新型コロナウイルス感染症は、翌年5月～7月に施設内に拡がりました。この間の入居者さん・職員への負担は筆舌に尽くしがたいものでした。幸い、保健所・勤医協の支援を得て、終息することができました。感染後の生死を分けた要因は何かと分析をしましたが、ウィルスの毒性の強弱の他、職員の介護力も大きかったと分析をしています。今後も引き続き警戒が必要であり、ご本人・ご家族らにご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

かりぷは、今後も、入居者さんがその人らしく・安心して生きていけるように取り組めますので、皆様のご支援も頂ければ幸いです。

仲医師の著書「自分らしく生き、そして逝く」をご希望の方は、生活相談員 山谷までご連絡ください。部数に限りはございます。

★職員異動のお知らせ★



A・H

(施設ケア科 看護師長)

訪問介護ステーションかりぷへ

4月から訪問看護ステーションへ異動となります。

ケア科で16年勤務し、たくさんのお入居者様と出会い多くのことを学ばせて頂きました。ご家族様にも温かく接して頂き感謝しております。新しい部署でも特養での経験を活かし頑張りたいと思います。異動後も同じ建物内にはいますので、どうぞこれまでと同じくよろしくお願い致します。

長い間、本当にありがとうございました。



K・S

施設ケア科2階 介護職員
デイサービスセンターかりぷ主任へ

ケア科で学んできたことを活かし、デイサービスで新たな経験を学び繋げていき、福祉従事者として一歩ずつ成長できる様に頑張っていけますので宜しくお願いいたします。

4月の予定

床 屋 4月 8日(金)
28日(木)

※床屋は実施予定ですが、状況により変更になる場合がございます。



今年も『おひな様』を飾り、春の風をあびる事ができました。お入居者様もお人形を見て、ほっこりされている様子でした。



★世帯の変更などについて★

確定申告などで、税金や世帯の変更などがありましたら、利用料金などの金額が変わる場合がありますので、生活相談員までお知らせください。